

家計簿的にみた！！

わが家の家計見直し“川柳”

消費者月間の取り組みで応募された「わが家の家計見直し川柳」の入選作を家計簿的に解説をしてみました。



☆『老後にと 節約決意 古希の母』

80歳を越えた現役モニターさんも数人いらっしゃいます。古希（70歳）では老後はまだまだこれから。お母さまの決意は正しいです。

☆『住宅ローン 終わったとたん 墓搜し』

住宅ローン返済は今や現役世代だけではありません。2011年のまとめでは、60代・年金世代でも記入者平均で月約9万円の返済をしています。また、ローンではなく、“家賃”についても、60代・年金世代では記入者平均で月約5万円の支出をしています。

☆『年金を つぎ込んだ孫 鼻ピアス』

「提出者の声」でよく見かけるお話。私立中学・高校、そして大学の入学金はオジイチャン・オバアチャンの支払いのようです。教育費は見返りのない先行投資？ハイリスク・ノーリターンですか？

☆『繰り下げる 元取るまでは 生きてます』

年金の受給繰り下げは、女性の場合、65～85歳の受給額と70～85歳の受給額に100万円の差がでます。100万円を受給期間15年間で割ると1年67000円ほどです。元を取るには、82歳以上長生きをしましょう！

☆『暗闇の トイレにも慣れ 今夜も座る』

白熱電球（40W）の電気代は1時間当たり0.9円。電球型蛍光灯は0.32円。LEDは0.05円です。日中はまだしも、夜中は点灯しましょう！電気代はそれほどかかりません。転んで払う医療費のほうが高くなるのでは…？

☆『削るのは 虫歯と貯金と 食事代』

「2011年のまとめ」では食費は消費支出の約17%です。目に見て毎日出費をするので削り易いと思われがちですが…。もっと何か削れませんか？例えば、ママ友の“なかよしランチ”、子どもたちの“携帯使用料”、ひらめきの“衝動買い”など。思い当たりはないでしょうか？